浜岡原子力発電所3号機 起動変圧器(B)からの 放射性物質を含まない油の漏えいについて

2013 年 8 月 9 日

発生場所

3号機 起動変圧器(※1)(B) (屋外)

発生年月日

2013年8月9日

発生時の状況

午前 11 時 20 分頃、当社社員が、屋外にある 3 号機起動変圧器(B) の冷却ファンの羽が脱落していることを確認しました。

その後、現場を調査したところ、午前 11 時 40 分頃、冷却ファンの羽の脱落の他にラジェーターから絶縁油が滴下していることを確認したため、午後 0 時 3 分(※2)に消防署へ連絡しました。

漏えいした油は防油堤内で収まっており、所外への流出はありません。

対応・措置

絶縁油の漏えい箇所については、油の受け皿を設置し、漏えい範囲 の拡大を防止しています。

今後、原因調査をおこない、調査結果に基づき適切に対応してまいります。

放射能の影響

本事象は、放射性物質の漏えいに関わる事象ではありません。

お知らせ基準

運転情報「表 2-13 建屋内又は屋外タンク施設等において、油、薬品等危険物の異常な漏えいを発見したとき」に該当します。

【現場の状況】







- 油の漏えい状況 ※1 起動変圧器とは、送電系統から 6.9kV に電圧を降圧し、プラントに電力を供給するための設備で、主に起動・停止時および停止中に必要な機器に電力を供給します。3 号機には、3、4 号機共用で、500kV 送電系統から電力を供給する変圧器(A)と 275kV 送電系統から電力を
- ※2 時刻の表現に誤りがあったため、以下のとおり訂正しました。(2013年8月12日訂正) 訂正前 ・・・ 午前12時3分、 訂正後 ・・・ 午後0時3分

以上

供給する変圧器(B)の 2 基があります。